

おらほの会社

山北調査設計株式会社 の味

大平 英樹



1. はじめに

弊社は昭和47年（1972年）1月に創業し、地盤や地下水の状況など一般には見ることのできない地球の一部を目に見える数値・図などに置き換え、土木設計の基礎資料として活用いただけるよう報告書を作成し提供してまいりました。

時代の変化と供に求められる技術サービスに対応し、更なる新時代に向けたシステムを構築し、昨年で創立50周年を迎えました。これもひとえにお客様や地域の方々、協力会社皆様方のご支援とご愛顧の賜物と心から感謝申し上げます。

2. 会社概要



～沿革～

- 1972年1月 山北建設株式会社設立
- 1979年12月 山北調査設計株式会社に社名変更
- 2004年1月 ISO9001、14001同時取得
- 2012年～2020年
各地区に営業所を開所（県南、喜多方、南会津、いわき）

～認証～

- 「仕事と生活の調和・働く女性応援・
ふくしま健康経営優良事業所」

3. 業務内容

地質調査・地下水調査・物理探査、および災害（地すべり・斜面崩壊）調査、土壌汚染調査・各種非破壊調査・写真測量・レーザー測量等の技術を主に提供しております。

また、ISO9001・ISO14001の運用を通して、お客様への信頼性向上と業務データの正確性の徹底を目的として日々努力しております。



近年は「目に見えないものを見せる会社」をキャッチフレーズとし、コンクリート構造物の劣化を赤外線サーモグラフィを用いて非破壊で調査したり、ドローン技術を用いた三次元化による災害調査、さらにはこれらの技術を合わせた赤外線ドローンによる構造物の劣化診断やレーザー測量によるスピーディーな技術情報の提供など、国内でも先進的な調査に取り組んでおります。



4. 山北公式キャラクターの紹介

ここ最近、弊社の明るいニュースとして、若い世代の社員が増えており、社員の平均年齢が若返っております。そのおかげで社内の雰囲気も明るくなり、仕事をしていく環境としては今の時代風なのかと思うこの頃です。

前頁に示した会社案内の顔イラストは、昨年入社してくれた新人社員の営業部員が弊社のイメージを色々と想像し、制作しました。名前は「ビットライザー」と名付けてくれました。地質調査に携わっている技術者であれば、どこことなく聞いたことのある単語が含まれているかと思います。このビットライザーが主人公となり、弊社のPRをインターネットの中で頑張ってくれています。これからもキャラクターを制作してくれた部員とその若手メンバーが主体となり、ストーリーを考え、今後も色々と情報を発信していく予定です。是非とも一度はインターネットで『山北戦士ビットライザー』を検索してみてください。新人教育やお客様に説明する際の参考動画としてお使いいただければ光栄です。



5. 社内イベント

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したため、数年ぶりに弊社駐車場にて社員全員とその家族参加にてBBQを開催しました。高級食材がたくさん揃えられ、炭火を囲みながら美味しく頂きました。中盤、これもまた若い社員がゲームを計画してくれたため、ワイワイと時間を過ごすことができ、久々に楽しい社内コミュニケーションを図れることが出来ました。このような企画を積極的に進めてくれた若手社員に感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも仕事をしていく中で辛いことは多々あると思いますが、また次回の社内行事を楽しみに社員みんなで乗り越えていきたいと思っています。



6. おわりに

山北調査設計は、お客様のニーズに合った適切な調査手法の提案を行い、プロジェクトの進行や品質管理を徹底的に行い、迅速かつ正確な納品を心がけています。

これらの取り組みが、より多くのお客様から高い評価を得られるよう今後も精一杯頑張っていきます。社員一人ひとりが高い技術力を持ち、フレキシブルな対応力や柔軟な発想力を持ち、お客様へ最適な解決策を提供し『地域から必要とされる企業』を目指し励んでいきます。

今後ともよろしくご厚意申し上げます。

